

辰クリ新聞

VOL. 10

平成 24 年
4 月 25 日

医療法人社団裕人会
辰巳台クリンゲイケアセンター
TEL : 0436(76)8802

アクティビティが熱い！

昨年からアクティビティに力を入れていきます。アクティビティとは、「遊び」のイメージがあるかもしれませんが、当施設は、リハビリの施設です。専門の職員が、監修し、リハビリ効果の高いもの、リハビリ効果の高い方法を考えています。

最近では、そのアクティビティの種類も増え楽しんで頂けるようになってきました。

当施設で行っているアクティビティの1つとして、パターゴルフをご紹介します。

まず、職員が、専用のパターとボールを作成し、どんな方にも使いやすい形状となっています。そして、方法ですが、立つことが難しい方にも参加して頂けるように座って行える工夫しています。ただ座って楽しむだけでなく、椅子はあぐらではなく、座る姿勢も真っ直ぐで安定していなければ良いショットが出来ます。ゴルフの石川遼選手のようなスローショットを決めるには、日々のリハビリの努力が結び付いていなければなりません。

今後楽しんでリハビリが出来るといいですね。皆さんの工夫をしていただきありがとうございます。皆さんこれからも楽しんでください。

春の俳句で

当施設のご利用者様で、竹田隆密様から春の俳句をいただきました。今年度は、桜の花が咲くのも例年に比べ遅かったですね。送迎車中から、春の訪れが感じられるものはないかと、窓の外を眺めながら車を走らせました。皆様への回りには、春が訪れましたか？

遙かなる 星より届く 春の風
ほんのりと 匂ふは桃の 花飾り

手芸作品

同じく当施設のご利用者様、長原富美子様が手編みでつくられた作品のご紹介です。

今回は手袋と帽子、そして座布団カバーを拝見させていただきました。柄やモチーフなどにも凝っていて素晴らしいです！



腰痛予防教室始めました

理学療法士 野田一帆

移乗動作や、トイレ動作の介助を行う機会が多い介護職には、腰痛がつきものです。当デイケアセンターのスタッフでもアンケートの結果、8割以上の職員が腰痛に悩んでいることが分かりました。

そこで、理学療法士が中心となり、スタッフを対象とした、腰痛予防教室を開催しました。内容は、業務中に腰痛が出現する場面を挙げ、腰痛を予防する姿勢を伝達していくというものです。そして家事をする時の動作にも注目して、腰痛を予防する姿勢を図解で説明したりしました。

今後定期的な予防教室を行っていき、スタッフのケアにも努めていきたいと思っております。

試験を通して学んだこと

介護福祉士 川名厚子

まだまだ気温差激しい日々が続いておりますが皆さん体調はいかがでしょうか？

私事ではございますが、今年初め国家資格となります介護福祉士の試験に無事合格いたしました。

平日は仕事を終え、帰宅してからも家事があります。落ち着く頃には、夜十時を過ぎています。そこから勉強を始めても1つの間にか寝てしまったりも多くなりました。しかし、二人の息子は何度も励ましの言葉をかけてくれました。最後まで頑張れたのも息子達の応援あってこそです。試験を通してたくさん勉強し、家族の絆も感じる事が出来ました。

これからも皆さんと一緒に楽しくリハビリし、笑いが絶えないセンターになるように心がけていきます。週一回のアクティビティも、リハビリを兼ねて楽しく行って頂けるようスタッフ一同考えていきます。そして、自らの母になれるように日々努力していきます。